

# 自主防災組織へ求める行動・役割

活動内容	平常時	災害時	最終的な対応
<b>情報伝達活動</b> 市からの避難情報 (避難準備情報) (避難勧告) (避難指示) 市 ↓ 自主防災組織会長	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●連絡網の整備</li> <li>●できる範囲の世帯把握</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●連絡網による情報伝達</li> <li>☆避難情報発令の際は、多手段で広報します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市による有線放送、防災行政無線広報</li> <li>・市、消防団による広報車での広報</li> </ul> 
<b>避難誘導活動</b> 	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●避難路の調査</li> <li>●集合場所の周知</li> <li>●必要な場合、一時避難場所を決めておく</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●あらかじめ、決められた方法での安全な避難</li> <li>●避難経路の確認</li> <li>☆避難誘導は、市・消防団も行います。</li> </ul>	 <p>市指定の避難場所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市職員、消防団による避難誘導</li> </ul> 
<b>災害時要援護者支援活動</b>  市 ↓ 自主防災組織会長	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●要援護者の把握</li> <li>●避難に時間のかかる人、手助けが必要な人の把握</li> </ul>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●避難する際の支援</li> <li>●避難場所への搬送</li> <li>☆支援者がいないなど地域でできない場合は、市が基本的に対応します。</li> </ul>	 <p>市指定の避難場所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市による対応</li> </ul> 
<b>大地震発生</b>  避難場所へ避難を要する災害が発生し、長期にわたる場合	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●できる範囲の世帯把握</li> </ul>	 <p>市指定の避難場所 避難場所運営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●安否確認</li> <li>●避難場所運営の協力</li> <li>☆長期にわたる避難生活運営の場合は、市だけでなく人手が必要なため、生活グループ形成に自主防の協力が必要です。</li> </ul>	<p>市</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・市は職員を避難場所へ配置し情報収集をするほか、運営を避難者と協力して行う。</li> </ul> <p>避難場所</p>  <p>避難場所</p> 

参考		
避難情報の種類	発令時の状況	住民に求める行動
避難準備情報 (要援護者避難情報)	要援護者等、特に避難行動に時間を要する者が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が高まった状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要援護者等、特に避難行動に時間を要する者は、計画された避難場所への避難行動を開始(避難支援者は支援行動を開始)</li> <li>・上記以外の者は、家族等との連絡、非常準備を開始用持出品の用意等、避難の準備</li> </ul>
避難勧告	通常の避難行動ができる者が避難行動を開始しなければならない段階であり、人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況	通常の避難行動ができる者は、計画された避難場所等への避難行動を開始
避難指示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前兆現象の発生や、現在の切迫した状況から、人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況</li> <li>・堤防の隣接地等、地域の特性等から人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況</li> <li>・人的被害の発生した状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難勧告等の発令後で避難中の住民は、確実な避難行動を直ちに完了</li> <li>・未だ避難していない対象住民は、直ちに避難行動に移るとともに、そのいとまがない場合は生命を守る最低限の行動</li> </ul>



地域で防災を考えて、できることはして支えあう